



道頓堀倫理法人会

新人才リエントリーション

倫理法人会を知ろう



純粹倫理とは

純粹倫理は“心の生活法則”

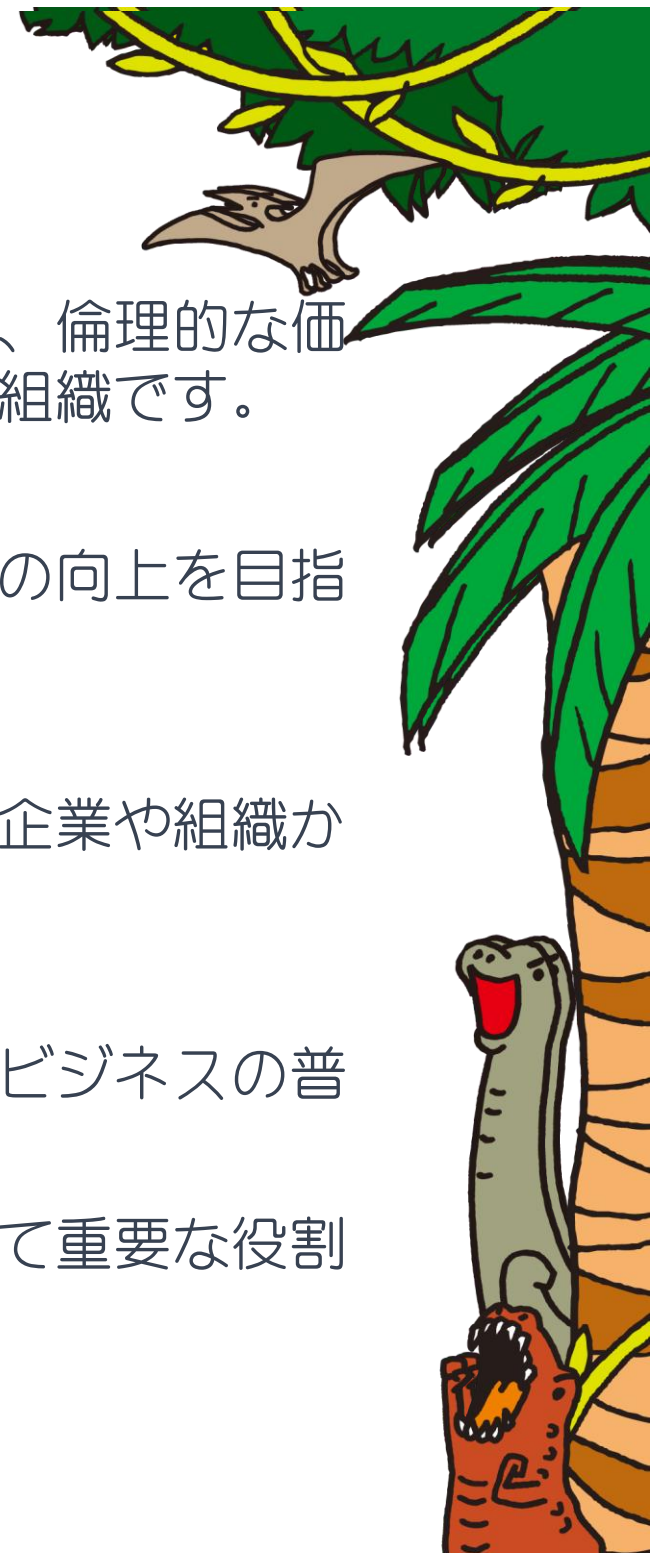
常に正しい心であると、よい結果が生まれるという法則

「常に正しい(自然な)心」＝「純情」(すなお)。
具体的に「**明朗**」(明るく)「**愛和**」(仲よく)「**喜働**」(喜んで働く)という、
三つの実践の指標であり、
17箇条の生活標語として表されている。「万人幸福の栞」

この「心の生活法則」を提唱したのが、丸山敏雄であり、
自らの実践・体験を積み上げながら人間生活のすじみち
研究し続け「純粹倫理」と名付けた。

倫理法人会とは

- 倫理法人会は、企業や組織が経営の運営や活動において、倫理的な価値観や行動指針を尊重し、社会的責任あることを目指す組織です。
- 倫理法人会は、企業の持続可能な発展や社会的な信頼性の向上を目指して、様々な活動を行っています。
- 会員は、倫理経営を志向し、社会的な責任意識に共感し企業や組織から構成されています。
- 倫理法人会は、会員企業間の情報交換や連携、倫理的なビジネスの普及や社会的な持続可能性の推進を目指しています。
- 倫理法人会の活動は、企業のみならず、社会全体にとって重要な役割を行っています。



倫理法人会の活動(朝)

① 経営者モーニングセミナー (MS)

～元気な会社の秘訣は朝にあり～

毎週水曜日午前6時～モーニングセミナー朝礼

午前6時半～7時半 モーニングセミナー

午前7時半～8時半 シェア会

② 活力朝礼～英気あふれる職場～

よりよい職場づくりと社員の資質向上を目指し、「職場の教養」(毎月発行・小冊子)を使った活力朝礼を推進

③ 感動朝礼

～朝から会員の皆さんとの交流の場～

水曜日を除く毎日朝7時、8時40分、18時から20分間、「職場の教養」を使って、その日の内容をシェアするとともに、前日のGOOD&NEW、並びに今日の行動予定をシェアし、会員相互の関係を深めていきます。



倫理法人会の活動（夜）

① ナイトセミナー

通常、モーニングセミナー前日の火曜日の夜、モーニングセミナーの講師者が講和を行い、その後懇親会にて会員相互の関係を深めていきます。

② 経営者の集い

～新規入会・入会希望者及びMSに参加できない会員向け～

単会ごとに年数回開催。倫理経営を導入した事業体験報告を通して、純粹倫理の学びを深めます。

③ 倫理経営講演会

～倫理の観点から企業活性化の道を示す～

毎年1月～5月にかけて、全国同一テーマで実施





倫理法人会活動指針



1. 倫理の学習と実践の場を提供し、より良い生活習慣とゆたかな人間性をそなえたリーダーを養成する。
2. 深く家族を愛し、篤く祖先を敬い、なごやかでゆるぎない家庭を築く人を育てる。
3. 「明朗」「愛和」「喜動」の実践により、躍動する職場づくりを推進する。
4. 愛と敬と感謝の経営をめざす会員の輪を拡げ、各種の活動をとおして地域社会の発展に寄与する。
5. 自然を畏敬・親愛し、地球人たる自覚を深め、環境の保全と美化に貢献する。



倫理法人会憲章



倫理法人会は、実行によって直ちに正しさが証明できる純粹倫理を基底に、経営者の自己革新をはかり、心の経営をめざす人々のネットワークを拡げ、共尊共生の精神に則った健全な繁栄を実現し、地域社会の発展と美し 世界づくりに貢献することを目的とした団体である。



倫理法人会会員心得



1. 朗らかに働き、喜びの人生を創造します。
2. 約束を守り、信頼の輪をひろげます。
3. 人を愛して争わず、お互いの繁栄をねがいます。

理念

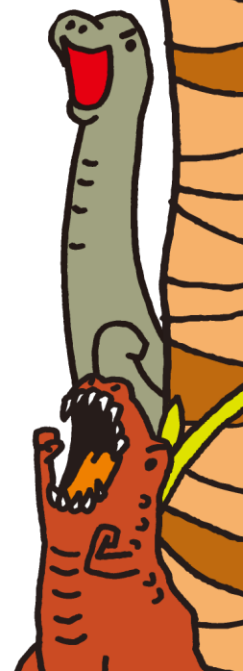
(単会全体の価値観)

道頓堀倫理法人会

道頓堀倫理法人会は全ての人々の繁栄と幸福を実現する為に

純粹倫理を実践し多様な経営者の個性を生かして、

共に学び共に高め合い感謝と愛を世界に発信する団体です。

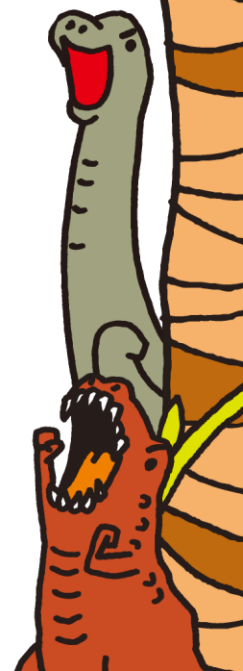


アフアーメーション

(実現するための自己反復)

道頓堀倫理法人会

道頓堀倫理法人会は、互いを活かす、強い絆で結ばれた、
日本一純情でおもしろいモーニングセミナーを開催しています。



行動指針

道頓堀倫理法人会

1. 会長と心を合わせ、理念を実現します。
1. 仲間の愛に感謝し『明朗・愛和・喜働』で行動します。
1. 『ハイッ、喜んで!』役を自覚し、役に徹します。
1. 準備9割と心得て、最高の場づくりに徹します。
1. 心を込めてご挨拶。愛ある笑顔でおもてなし。

倫理研究所について

- 【名称】 一般社団法人倫理研究所
- 【役員】 理事長 丸山 敏秋
常任理事 前川 朋廣/徳江 秀雄/内田文朗
理事 10名 幹事 2名
- 【所在地】 〒102-8561
東京都千代田区紀尾井町4-5
TEL 03-3264-2251 FAX 03-3239-7431
- 【設立】 1945年9月3日 倫理運動創始の日
1948年10月30日 社団法人設立許可
2013年9月2日 一般社団法人へ移行
- 【目的】 倫理の研究並びに実践・普及により生活の改善、道義の昂揚、文化の発展を図り、もって民族の繁栄と人類の平和に資することを目的としています。
- 【事業】 社会教育事業
研究事業
出版・広報事業
文化事業
地球倫理推進事業

倫理運動創始者 丸山 敏雄

1892(M25)年5月5日、福岡県豊前市生まれ。広島高等師範学校を卒業し、師範学校の教諭として奉職。

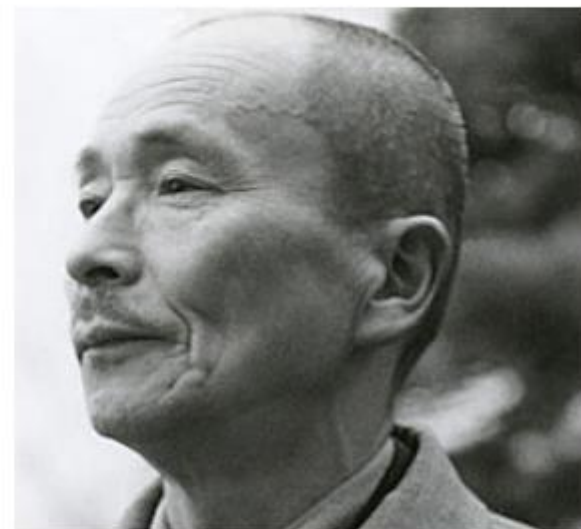
37歳で広島文理科大学に入学。日本の精神文化、歴史を研究するとともに、書道や和歌など芸術文化でも研鑽(けんさん)を積む。

1938(S13)年に「秋津書道院」、1946年に「しきなみ短歌会」を創設。さらに、長年にわたる宗教や道德などの研究を土台に、自らの実践、体験を積み上げながら、人間生活のすじみちを研究し続け、それを「純粹倫理」と名づけた。

その後、数多くの論文を発表し、純粹倫理を体系づける。

1945年に倫理運動を興し、「新生文化研究所」(現・倫理研究所)を創立。自ら陣頭に立ち、一人でも多くの人々の幸せを願い、教育や講演、執筆に身命を賭す。

『万人幸福の栞』『無痛安産の書』『人類の朝光』など著書多数。1951年12月14日逝去。



一般社団法人
倫理研究所

監事

理事

法人局顧問

常任理事会・法人局長

- ・法人スーパーバイザー
- ・法人アドバイザー
- ・法人レクチャラー

教育業務部長

教育業務部

普及事業部長

方面長

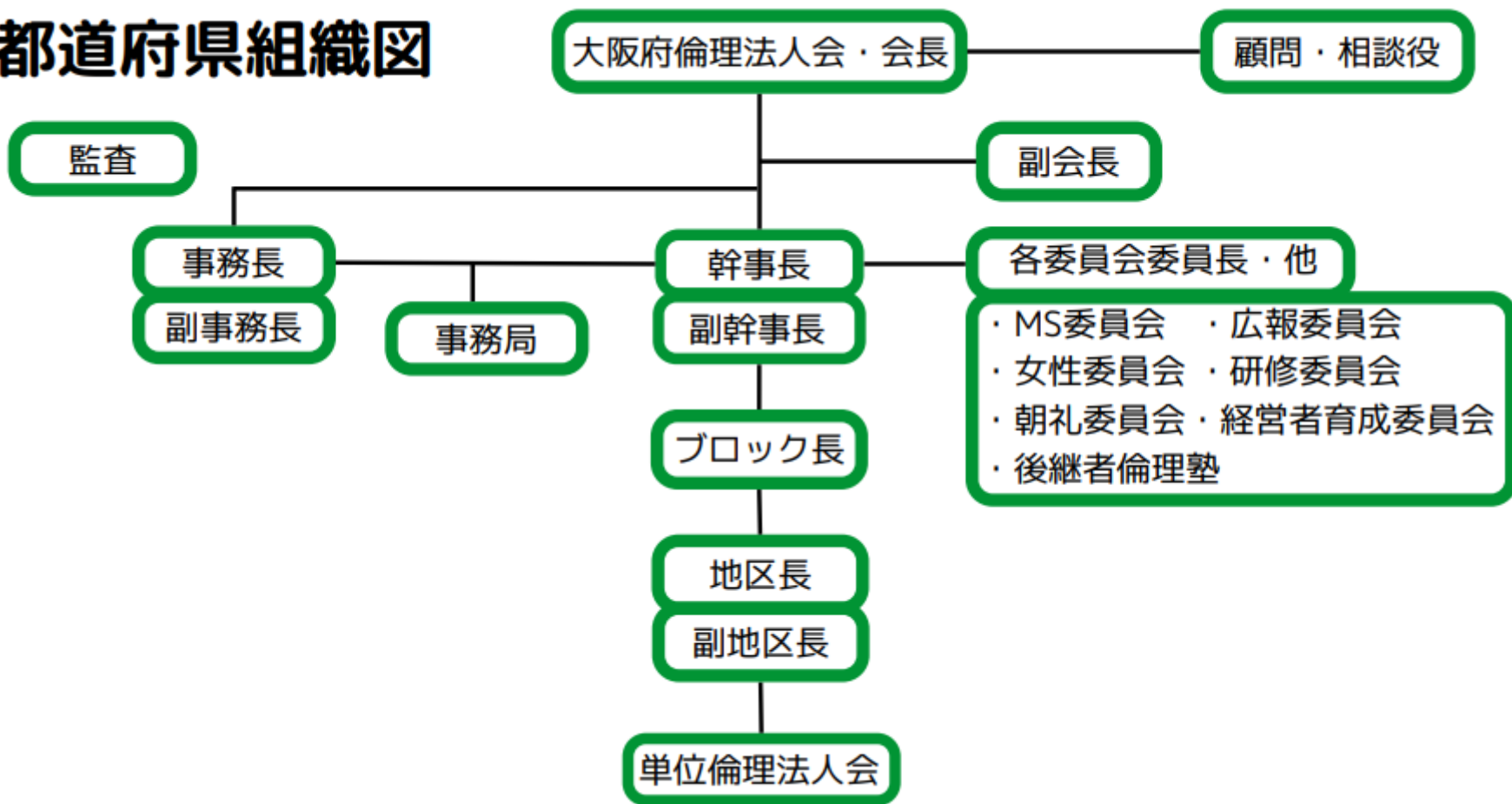
副方面長・担当

普及事業部

都道府県倫理法人会



都道府県組織図



単会組織図



七つの委員会

- モーニングセミナー (MS) 委員会
- 研修委員会
- 朝礼委員会
- 広報委員会
- 女性委員会
- 経営者育成委員会
- コミュニケーション委員会 (道頓堀独白)

モーニングセミナー委員会

【基本方針】

mS朝礼・MSの意義と目的を知り、常に明朗・
愛和・喜動の実践ができる人を育てる

【個別方針】

1. MS朝礼・MSがマニュアル通りに進行できるMS委員を育てる
2. MS委員は、MS委員会出席率100%を目指す
3. MS委員は、MSインストラクターの資格（大阪府モデル）を取得し、MS朝礼・MSの指導役として単会の活性化を図る
4. MS朝礼・MSに参加すれば共に学びたい単会運営を目指す

【活動計画】

- ① MSインストラクター（大阪府モデル）の資格を審査取得させることができる審査員（10名予定）から輩出する（10月予定）
- ② MS委員からMSインストラクター（大阪府モデル）の審査合格者を輩出する（5月予定）
- ③ MS朝礼・MSの精度向上と全単会のランキング等、毎月のデータをトレタで管理する
- ④ 各単会の自単会参加者数、自単会参加率で全単会が全国50位以内達成を目指す

【普及貢献目標】

単会のMS委員をブロック毎のチームに編成し、MS朝礼・MSの精度を上げる訓練を積み重ね担当単会にフィードバックする。その制度の高いマニュアル通りのMS朝礼・MSに参加したゲストの入会率が向上する。その入会率を令和6年度は、40%を目指す。

年間日程（MS委員会）

研修委員会

【基本方針】

全ては単会のため

研修委員会は、単会の研修運営を支え、
学びを普及につなげる仕組みづくりを目指します。

【個別方針】

1. 富士高原研究所の経営者倫理セミナーに参加することにより、純粋倫理の学びを深め倫理実践者を増やします
2. 7つの原理の勉強会を開催し純粋倫理の学びを深め倫理実践者を増やします
3. 事業体験報告会を開催し事業体験を発表できる会員を増やします
4. ブロック毎にブロックリーダー、ブロックサブリーダーを研修委員より受けてもらい、ブロック毎に研修を行える体制をつくりあげ、単会で活躍できるリーダーを育てます
5. 研修委員会主催のセミナーにゲストを招待し、入会宣言をもらいます
6. 各委員会、各単会の横のつながりを大切にし、人の交流を深めます

【活動計画】

- ① 全単会から、富士高原研究所の経営者倫理セミナーに3班（1月、2月、3月）体制、各班35名、総数105名参加します。
- ② 7つの原理の勉強会を4月にブロック毎に開催。各会50人以上参加を目指します。また、7つの原理入門編を大阪府全体として開催します。
- ③ 倫理経営基礎講座の出席率を50%以上にすべく個別の状況を分析し、単会と連携を取ります
- ④ 倫理経営講演会、経営者の集いに力を入れ、各単会入会1名以上を目指し、そのためのサポートを行います
- ⑤ 倫理体験事例を発表する事業体験報告会をブロック毎に各会50人以上参加、開催します（12月）

【普及貢献目標】

倫理経営講演会、経営者の集いにおいて各単会、各会1名以上の入会者を目指して単会をサポートします

朝礼委員会

【基本方針】

【基本方針】

「職場の教養」を使った活力朝礼を通し、会員企業にそして働く従業員の方々に倫理の学びである明朗・愛和・喜動を感じてもらえる朝礼を伝えていきます

【個別方針】

1. 活力朝礼導入企業を推進、応援いたします
2. 「職場の教養」の拝読を日々の実践とし多くの会員企業に普及していきます
3. 朝礼指導者（朝礼インストラクター）の育成と活動内容の拡充を目指します
4. 自らの役割に誇りと使命感と喜びを持って参加できる委員会活動を目指します

【活動計画】

- ① 「職場の教養」を使っでの活力朝礼を企業に推進します
- ② 単会そして単会委員と連携を取り各単会1社以上年間28社以上の活力指導を目指します
- ③ 活力朝礼実態調査及び「職場の教養」活用調査を実施し、活力朝礼の現状を把握します。
- ④ ブロックごとに活力朝礼研修を行い導入希望する会員企業に対し、朝礼見学会→朝礼研修（導入説明会）→朝礼指導という導入までのプロセスを確立します
- ⑤ 単会と連携し企業の活力朝礼指導を行える朝礼インストラクターを各単会に1名以上在籍を目指し単会へのサポート体制を強化します
- ⑥ 朝礼委員会と朝礼インストラクターのダブルチームをスタンダードとし、会員企業の朝礼指導に対し迅速に行える体制を目指します

【普及貢献目標】

各単会で1名以上の朝礼インストラクターの育成と朝礼委員の活動内容の拡充をとおり、単会における活力朝礼導入企業を促進し会員定着率の向上を目指します

広報委員会

【基本方針】

魅力あふれる倫理法人会活動を正確な情報で掲載し、入会3年未満の会員さんの定着率アップに貢献する広報活動を行います

【個別方針】

1. 広報誌をリニューアルし、より興味を持って頂き、活用したくなる運営をします
2. 単会や大阪府の活動内容を積極的に掲載し、MSに参加したくなる広報誌作りをします
3. 広報誌だけでなく、SNSも活用し倫理の魅力を広くアピールします
4. 活力朝礼を導入している会員企業にスポットを当て、活力朝礼の大切さを普及します
5. 委員会活動を通じて倫理実践を行い、共に成長できる委員会運営を行います

【活動計画】

- ① 四半期に1社、活力朝礼を導入している会員企業への取材を実施します
- ② 倫理体験による会員の成長を掲載し普及につながる媒体を運営します
- ③ 他委員会と協力して地域・行政に対して倫理法人会活動の魅力をアピールします
- ④ 各単会の好運営の情報を収集し、委員会を通じてフィードバックを行います

【普及貢献目標】

定着率アップの後方支援として、「新入会員自己紹介」記事に掲載した会員さんの入会3年未満の退会率3割以下、広報誌のアンケート返信10件を月間目標として目指します

女性委員会

【基本方針】

明朗・愛和・喜和の実践で女性が生き生きと輝く場を提供し明るさと素直な行動で女性経営者の普及を行います

【個別方針】

1. 委員100%参加率を全員で目指します
2. 身嗜みの基本となるTPOに合わせた服装の提案を推奨し発信します
3. 女性がモーニングセミナーや研修に参加しやすい環境作りを目指し、フォローできる女性の在り方と視座を高めます
4. 全単会のサポート役に徹し、委員会と単会の連携で毎月1社普及へ繋げられる仕組みづくりを各ブロックで協力し目指します

【活動計画】

- ① 全単会の定着率アップに女性ならではの行動を実践します
- ② 内面と外見の美を磨き女性のお手本となる心構えを養います
- ③ 各単会の架け橋役となる優しさと思いやりを持った女性リーダーを育てます。
- ④ 委員会と単会の連携を図り定着率アップのための導線づくりとブロックリー

【普及貢献目標】

女性委員会ゲスト50名参加
女性委員会で入会10名つくる

経営者育成委員会

【基本方針】

倫理法人会を通じて会員の輪を広げ経営者を磨く実践の場を提供することでなごやかでゆるぎない職場を築く経営者を育てる

ここから未着手

【個別方針】

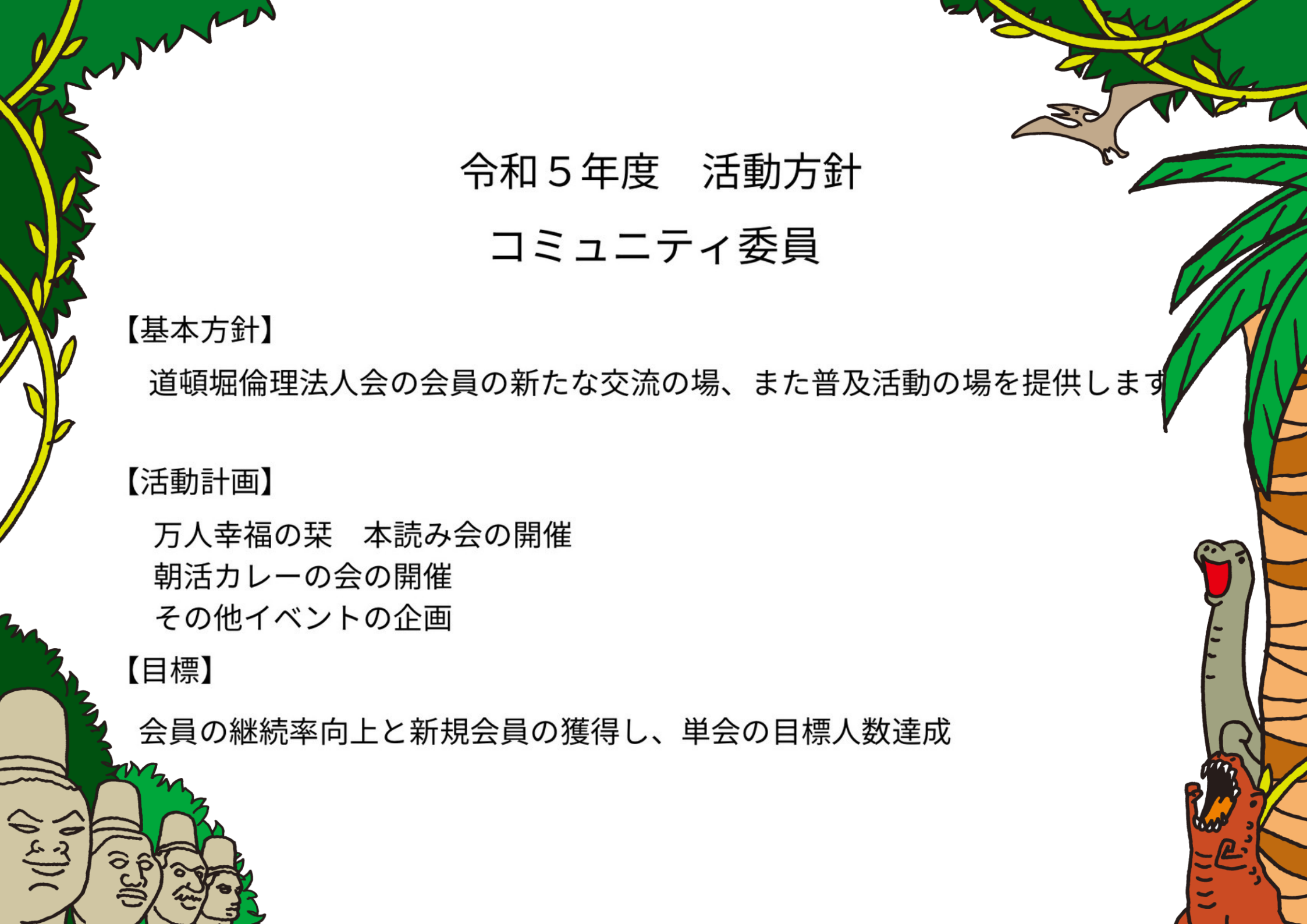
5. 活力朝礼導入企業を推進、応援いたします
6. 「職場の教養」の拝読を日々の実践とし多くの会員企業に普及していきます
7. 朝礼指導者（朝礼インストラクター）の育成と活動内容の拡充を目指します
8. 自らの役割に誇りと使命感と喜びを持って参加できる委員会活動を目指します

【活動計画】

- ① 「職場の教養」を使っでの活力朝礼を企業に推進します
- ② 単会そして単会委員と連携を取り各単会1社以上年間28社以上の活力指導を目指します
- ③ 活力朝礼実態調査及び「職場の教養」活用調査を実施し、活力朝礼の現状を把握します。
- ④ ブロックごとに活力朝礼研修を行い導入希望する会員企業に対し、朝礼見学会→朝礼研修（導入説明会）→朝礼指導という導入までのプロセスを確立します
- ⑤ 単会と連携し企業の活力朝礼指導を行える朝礼インストラクターを各単会に1名以上在籍を目指し単会へのサポート体制を強化します
- ⑥ 朝礼委員会と朝礼インストラクターのダブルチームをスタンダードとし、会員企業の朝礼指導に対し迅速に行える体制を目指します

【普及貢献目標】

各単会で1名以上の朝礼インストラクターの育成と朝礼委員の活動内容の拡充をとおり単会における活力朝礼導入企業を促進し会員定着率の向上を目指します



令和5年度 活動方針

コミュニティ委員

【基本方針】

道頓堀倫理法人会の会員の新たな交流の場、また普及活動の場を提供します

【活動計画】

万人幸福の栞 本読み会の開催
朝活カレーの会の開催
その他イベントの企画

【目標】

会員の継続率向上と新規会員の獲得し、単会の目標人数達成

倫理用語・よく使う言葉

倫研(りんけん)…倫理研究所

単会(たんかい)…単位倫理法人会

MS(えむえす)…経営者モーニングセミナー

倫経(りんけい)…倫理経営講演会。年に1度の大会

倫友(りんゆう)…同じ学び(倫理)の友、人生を語り合える友。

富士研(ふじけん)…倫理研究所の研修所、富士高原研修所。

行動旗(こうどうき)…MSの時、前に掲げてある青い旗

白い行動旗(しろいこうどうき)…自単会MS参加者数・参加率が全国
1～3位の単会に送られる

